

株式会社ブリヂストン
広報部
東京都中央区京橋 3 丁目 1 番 1 号
〒104-8340
電話：03-6836-3333
FAX：03-6836-3184
<https://www.bridgestone.co.jp>

2026 年 10 月 1 日

《ブリヂストン フォーミュラ E ワールドプレミア》 ABB FIA フォーミュラ E の単独タイヤサプライヤーとして新たな高みに 革新的な「POTENZA GEN4」で史上最速・最もパワフルなマシンを支える

株式会社ブリヂストン（以下、ブリヂストン）は、世界最高峰の EV レースである ABB FIA^{※1} フォーミュラ E 世界選手権（以下、フォーミュラ E）に 2026/27 シーズン^{※2} より単独タイヤサプライヤーとして新たな挑戦へと踏み出します。26 年 12 月から始まる 2026/27 シーズンではモータースポーツに新たなスピード、サステナビリティ、イノベーションをもたらす「GEN4」マシン（以下、「GEN4」）が導入されます。「GEN4」は、これまでにない加速性能・高トルク・常時四輪駆動による圧倒的なパフォーマンスを誇り、フォーミュラ E 史上最速(335km/h)・最もパワフル(815bhp)なマシンとなります。ブリヂストンは、「GEN4」の性能を最大限に引き出す革新的な「POTENZA」タイヤの提供を通じて、スピード感あふれるエキサイティングなレースを支えます。9 月 30 日（水）には、イタリア・ローマでワールドプレミアを開催しました。



（左から）Emilio Tiberio（株式会社ブリヂストン WEST CTO）
Jeff Dodds 氏（フォーミュラ E CEO）
森田 泰博（株式会社ブリヂストン 取締役 代表執行役 Global CEO）
Marek Nawarecki 氏（FIA Senior Circuit Sport Director）
今井 弘（株式会社ブリヂストン 執行役 CPO 兼 グローバルモータースポーツ管掌）

■ブリヂストンにとってのモータースポーツ活動とフォーミュラ E への参戦

ブリヂストンにとって、モータースポーツはパッションの原点であり、限界への挑戦です。「タイヤは生命を乗せている」という大原則のもと、60 年以上にわたり、グローバルの従業員がワンチームとなってモータースポーツに挑み続けてきました。この挑戦の過程で、ブリヂストンの誇りと情熱が育まれ、技術力やオペレーション力、優れた人財、ブランド力がレースという極限の舞台で磨かれてきました。モータースポーツを「走る実験室」と捉え、レース活動から得た貴重な経験と最先端技術を、市販タイヤの進化へと注ぎ込んでいます。

フォーミュラ E という最先端のプラットフォームへの参戦を通じて、さらに技術を磨き抜き、魅力的な商品とモノづくり力を強化していきます。また、社会価値の創出に向けて、多様なパートナーとの共創を通じてバリューチェーン全体でサステナビリティの取り組みを推進していきます。グローバルのモータースポーツファンやパートナーとともに、レースの興奮と感動を共有し、ブリヂストンの情熱を世界へ力強く発信します。未来への挑戦と革新に満ちたモータースポーツ文化の発展に貢献し続けます。

■フォーミュラ E の魅力

フォーミュラ E は、FIA が管轄する世界最高峰の EV レースです。2014 年の創設以来、すべてのマシンが電動で競い合い、電動パワートレインによるクリーンな稼働特性を活かし、世界各地の国際サーキットだけでなく、東京やモナコ、ブラジル・サンパウロ、中国・三亜など世界各国の大都市の市街地特設コースでも開催されています。積極的な SNS での情報発信や FIA Girls on Track^{※3} などのユニークな活動を通じて、グローバルで 4 億人を超えるファン層を獲得しています。「Making Progress Thrilling」を掲げ、電動レースの可能性を示し、現実的かつ測定可能な変革を推進しています。

■「GEN4」を支えるブリヂストンの「POTENZA」タイヤ

「GEN4」は、0-100km/h 加速わずか 1.8 秒という驚異的な加速性能、最高速度 335km/h、最高出力 600kW（815bhp）に達する高トルク、そして初の常時四輪駆動という圧倒的なパフォーマンスを誇り、タイヤへの要求はこれまで以上に高まっています。

ブリヂストンは、このようなハイパフォーマンス要求に応えるため、「POTENZA GEN4」を開発しました。「POTENZA GEN4」は、車両性能を最大限に引き出す高いグリップ性能に加え、世界中の多様な路面や気象条件に適応する幅広い対応力、レース開始から終了まで高いパフォーマンスを維持する持続性を備えています。

さらに、ブリヂストンは新たに雨量が多い条件でも安定した走行を可能にするレインタイヤ「POTENZA GEN4 for TYPHOON TYRE^{※4}」も開発しました。「POTENZA GEN4 for TYPHOON TYRE」は路面に水量の多いウェットコンディションでも優れたグリップ性能を発揮します。

「POTENZA GEN4」と「POTENZA GEN4 for TYPHOON TYRE」という 2 種類のタイヤ供給を通じて、あらゆる路面・天候状況に対応し、フォーミュラ E のエキサイティングなレースを情熱とともに、安全に支えていきます。



「POTENZA GEN4」



「POTENZA GEN4 for TYPHOON TYRE」

■より良い未来に向けた取り組み

「GEN4」向けタイヤでは、使用済タイヤの熱分解油を用いて製造されたカーボンブラックや、もみ殻由来シリカなどの再生資源・再生可能資源^{※5}を原材料に採用することで、いずれのタイヤにおいても全体に占める再生資源・再生可能資源比率 65%^{※6}を実現しています。使用する天然ゴムは、GPSNR^{※7} アシユアランス・システムに適合し、第三者による検証を受けたブリヂストンがデュー・ディリジェンスを実施したサプライチェーンから調達されています。また、カーボンニュートラルの実現に向けて、タイヤ製造段階で使用する熱および電力に 100%再生可能エネルギーを割り当てることでカーボンニュートラル生産を実現するとともに、輸送の面でも低炭素輸送^{※8}による CO₂排出量の削減に取り組んでいます。さらに、使用済タイヤをケミカルリサイクルするなど、パートナーとの共創を軸に、バリューチェーン全体でサステナビリティの取り組みを推進しています。

■イタリア・ローマにてワールドプレミア

2026/27 シーズン開始に先立ち、9 月 30 日にイタリア・ローマにてワールドプレミアを開催しました。イベントには、FIA、フォーミュラ E をはじめとする大会関係者、チーム関係者、開発ドライバー、グローバルのメディア、インフルエンサーが出席しました。株式会社ブリヂストン 取締役 代表執行役 Global CEO の森田泰博が、フォーミュラ E 参戦に対する想いを語り、執行役 CPO (Chief Product Officer) 兼 グローバルモータースポーツ管掌の今井弘と WEST CTO (Chief Technology Officer)の Emilio Tiberio が、「GEN4」を支えるタイヤ技術を紹介し、新たなブリヂストンモータースポーツロゴとそのデザインエレメントを纏った「GEN4」向けタイヤを世界初公開しました。

同日午後には、当社グループの欧州技術センターにて、「GEN4」向けタイヤの生産現場や技術者・開発ドライバーによるタイヤ開発の舞台裏も紹介しました。

株式会社ブリヂストン 取締役 代表執行役 Global CEO 森田泰博 コメント：

FIA 世界選手権への復帰は、ブリヂストンにとって情熱と革新の歴史を体現する大きな挑戦です。私たちは「最高の品質で社会に貢献」という使命のもと、モータースポーツ活動を通じて性能への飽くなき探求心とより良い未来への責任感を胸に、限界に挑み続けてきました。フォーミュラ E という最高の舞台で、パフォーマンスとサステナビリティの両立をさらに進化させ、モビリティの新しい未来を切り拓いてまいります。主催者、チーム、ドライバー、パートナー、そしてファンの皆さまと共に、新たな未来を創造していくことを心から楽しみにしています。

フォーミュラ E CEO Jeff Dodds 氏 コメント：

2026/27 シーズンよりフォーミュラ E の単独タイヤサプライヤーとして、ブリヂストンをお迎えできることを大変嬉しく思います。ブリヂストンは豊かなモータースポーツの伝統と最先端のサステナブルなイノベーションを兼ね備えており、私たちがエキサイティングな新時代に踏み出すパートナーとしてふさわしい存在です。「GEN4」はサステナブルなモータースポーツデザインの頂点を体現しており、ブリヂストンとともに、電動レースを再定義し、サーキット内外で進化をリードしていくことを楽しみにしています。

FIA Senior Circuit Sport Director Marek Nawarecki 氏 コメント：

ブリヂストンが ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権の単独タイヤサプライヤーに任命されたことは、「GEN4」時代の到来とともに、エキサイティングな新章の幕開けとなります。この新世代のフォーミュラ E カーに求められるパフォーマンスと効率性の実現において、タイヤは極めて重要な役割を果たします。「GEN4」タイヤの開発段階から築かれてきた協力関係を基盤に、今後もブリヂストン、フォーミュラ E、そして各チームと連携しながら、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権の厳しい要求を満たすタイヤを提供し、ドライバーやファンの皆さまに、より接戦でエキサイティングなレースをお届けできることを楽しみにしています。

株式会社ブリヂストン 執行役 CPO 兼 グローバルモータースポーツ管掌 今井弘 コメント：

フォーミュラ E という新たな舞台で、ブリヂストンの技術と情熱を世界に発信できることを大変嬉しく思います。「POTENZA GEN4」の開発では、「GEN4」の圧倒的なパフォーマンスを引き出すために技術の限界に挑みました。新たに導入する「POTENZA GEN4 for TYPHOON TYRE」は、ウェットコンディションでもドライバーが挑める環境を実現し、「GEN4」時代の象徴的な進化だと考えています。大幅進化した「GEN4」を足元から支えるとともに、カーボンニュートラルや資源循環に向けた取り組みを推進し、持続可能なモータースポーツの実現に取り組みます。これからも最高の品質をサーキットに届けることで、世界中のレースファンに新たな感動をお届けしたいと思います。

■2026/27 シーズン 4 大会のタイトルスポンサーに就任

ブリヂストンは、2026/27 シーズンの全レースにおいてタイヤを供給し、さまざまなアクティベーションを通じて大会を盛り上げていきます。さらに、以下の 4 大会ではタイトルスポンサーを務め、特別なアクティベーションを実施し、レースの楽しさを広がっていきます。

レース	開催日	開催地
第 3 戦	2027 年 1 月 16 日	メキシコ・メキシコシティ
第 10 戦、第 11 戦	2027 年 5 月 8 日・9 日	ドイツ・ベルリン
第 18 戦、第 19 戦	2027 年 7 月 10 日・11 日	中国・上海
第 20 戦、第 21 戦（最終戦）	2027 年 7 月 24 日・25 日	日本・東京

ブリヂストンのフォーミュラ E に関する取り組みについては、下記 WEB サイトをご覧ください。

<https://fe.bridgestone.com/jp/>

- ※1 国際自動車連盟（Federation Internationale de l'Automobile）の略称。
- ※2 2026 年 12 月よりスタートし、2027 年 7 月まで世界各国で全 21 戦を開催予定。詳細な大会スケジュールはフォーミュラ E の WEB サイトをご覧ください。
- [SEASON 13 CALENDAR: Where will Formula E be racing in 2026/27](#)
- ※3 モータースポーツの世界における女性の活躍の場を広げるために、学習機会を提供するプログラムです。
- [Formula E FIA Girls on Track - ABB FIA Formula E World Championship](#)
- ※4 TYPHOON TYRE は FIA が定めるフォーミュラ E レース用ウェットタイヤのカテゴリ名称です。
- ※5 再生資源（Recycled Material）：回収（再生）された材料を再加工して製造され最終製品や部品に使用される材料。（ISO 14021: 2016 の定義に基づく）
- 再生可能資源（Renewable Material）：継続的に補充される生物由来のバイオマスからなる材料（バイオ由来の材料）。補充速度が枯渇速度以上であることが条件。（ISO 14021: 2016 の定義に基づく）
- ※6 再生資源・再生可能資源比率 65%には、ISCC PLUS 認証に基づいたマスバランス方式による再生資源・再生可能資源も一部含まれています。ISCC PLUS 認証とは、ISCC（International Sustainability & Carbon Certification：持続可能性及び炭素に関する国際認証）が展開する認証制度です。バイオマスなどの再生可能資源由来の原材料や再生資源由来の原材料を用いた製品を対象とし、原材料の持続可能性に関する特性をサプライチェーン全体にわたって検証します。また、マスバランス方式とは、原材料から製品への加工・流通過程において、ある特性を持った原材料（例：バイオマスなど再生可能資源由来の原材料）をそうでない原材料（例：化石由来の原材料）と物理的に混合しつつ、帳簿上ではそれぞれの割合を分けて管理する手法です。この方式では、製品に割り当てられる認証原材料の量は、生産開始時に調達された量と一致します。
- ※7 GPSNR（Global Platform for Sustainable Natural Rubber：持続可能な天然ゴムのためのグローバル・プラットフォーム）：2017 年 11 月、持続可能な開発のための世界経済人会議（WBCSD）の「タイヤ・インダストリー・プロジェクト（TIP）」に参加する各社の CEO 主導により設立されました。
- ※8 「GEN4」向けタイヤの輸送には、DHL の GoGreen Plus ソリューションを利用しています。

本件に関するお問い合わせ先
< 報道関係 > 広報部 TEL：03-6836-3333
< お客様 > お客様相談室 TEL：0120-39-2936

以上